



立命館大学
父母教育後援会だより

INDEX

巻頭特集

父母がめぐる

学園祭

～秋のオープンカレッジ～

..... 3

アカデミック講演会..... 10

大学施設紹介..... 12

ゼミナール訪問..... 14

親の心配、子どものホンネ... 18

アカデミック京都ウォッチング

..... 19

部活動&サークルWatching

..... 20

学生イベント&スポーツ..... 21

父母教育後援会の取り組み紹介

..... 22

OIC 開設直前特集..... 26



【写真】

- 1. 秋の衣笠キャンパス
- 2. 5. 9. 学園祭の様子
- 3. 打ち合わせをするオリター団
- 4. 7. 学園祭見どころ紹介ツアー
- 6. 生命科学部の研究室
- 8. アカデミック講演会の様子

父母がめぐる

学園祭

～秋のオープンカレッジ～

11/1(土)・2(日)にBKC、11/8(土)・9(日)に衣笠でおこなわれた学園祭。今年のテーマは「三方よし」。企画者よし、来場者よし、世間よしの思いがこめられた学園祭は、両キャンパスともに大盛況でした。学生やその父母のみならず、地域の方も多く参加した学園祭の様子をレポートします。



父母ならではの!

学園祭の楽しみ方

年に一度の大イベント、学園祭。お子様の学生生活に触れていただくため、父母の方を対象とした、学園祭見どころ紹介ツアーや模擬店コンテストを実施しました。来場された方々は、このような企画に参加されながら学園祭を満喫されたことでしょう。

BKC
11/1(土)・2(日)



わたしたちも
行ってきました

琵琶湖さん 夫妻
理工学部2回生の父母

衣笠
11/8(土)・9(日)



衣笠さん 夫妻
法学部2回生の父母

学生たちの日常が垣間見える 学園祭見どころ紹介ツアー

学園祭実行委員会が父母の方へ、日頃の感謝を込めて学園祭で初となるキャンパスツアーを実施しました。ふだん学生が生活しているキャンパスだけでなく、課外活動に取り組む学生の姿を見ることができるのが魅力です。ツアーへの申し込みは定員数がすぐに埋まってしまうほどの大人気で、父母の方々も各キャンパスの特色ある施設を見学され、お子様の日常を肌で感じておられました。

「cafe ゆんげ」の名前は、ドイツ語「Junge (若者)」を意味することや、実際の講義内容など、内容の濃いガイドに大満足でした。



BKC

4種類のルートが用意されていたBKCでのツアー。なかでも特徴的だったのは、さまざまな学部の研究室をめぐるツアーです。理系の学部が集まるBKCならではのツアーとなり、参加された方々は施設の設備に興味津々の様子でした。学生を目線に立ったガイドからは、子どもたちの日常生活を感じることができました。



衣笠

衣笠のツアーでは、施設の名前の由来を聞きながら各学部の学生が主に使用している施設を巡りました。見どころは立命館放送局(RBC)が学園祭生放送をおこなっているスタジオの見学。プロさながらのスタジオ設備と学生の頑張りを見た父母の方々には、学生の課外活動への情熱に感心している様子でした。



学生飲食模擬店用チケットで楽しむ 模擬店コンテスト

今回多くの父母の方にお楽しみいただいたのが、模擬店コンテスト。チケットを使って学生たちの模擬店をめぐる、どの模擬店が一番優れていたかを投票してもらう企画です。味がおいしかった、値段が安かった、接客が丁寧だったなど、審査の観点は人それぞれ。各キャンパスともに、多くの父母の方にお楽しみいただきました。後日、コンテストで優勝した団体には、校友の方にご協力いただいた豪華景品が贈呈されました。



① チケットに引き換える

会報夏号とあわせてお送りした「学園祭招待券」を模擬店用チケットに引き換えるため、祭典本部には朝から長蛇の列が。チケットに引き換えた際に、模擬店コンテストの投票用紙も3枚配られました。学園祭事務局のスタッフから直接チケットを受け取り、父母の方には笑顔が目立ちました。

学生飲食模擬店用チケット(左)と
模擬店コンテスト投票用紙(右)



② 模擬店をめぐる

チケットを手に入れたらお目当ての模擬店へ。フランクフルトや焼きそば、もちで作ったワッフルなど、バリエーションは豊か。各店舗、飾り付けや衣装を工夫するなど、客の呼び込みは白熱していました。父母の方もチケットを使って、多くの模擬店を食べ比べておられました。

③ 投票する

一通り模擬店を堪能したら、祭典本部で投票。学園祭を振り返り、よかったと思う模擬店を3つまで投票することができます。両キャンパスともに、多くの方にご投票をいただきました。



④ 模擬店コンテストの受賞式

祭典本部での集計により、当日BKC・衣笠各キャンパスで模擬店コンテストの結果発表がおこなわれました。金賞には近江牛5kg、銀賞には近江米5kg、銅賞には京北町産さつまいも4kg、実行委員長賞(カルビー賞)にはフルーツグラノーラが贈られました。



BKC 金賞
やきとり
店名/丹波黒鶏せせりの一本焼き(有志)
下味をつけている、3種類の味からお好みで選べるなど、主に味のこだわりが評価されました。

工夫たっぷりの模擬店の数々に、学生たちの企画力を感じることができました。

衣笠金賞
本格こだわりのラーメン
店名/ガチ勢(有志)
産地や素材の質の高さ、客目線の細い気遣いやコミュニケーションが決め手となりました。



毎年地域の方にも多く来ていただいている学園祭。「三方良し」をテーマに、どうしたら参加される方に楽しんでもらえるか、一所懸命考えました。楽しんでいただけましたでしょうか?

学園祭実行委員長
山川 大介さん
経営学部4回生



学園祭見どころピックアップ

広大なキャンパスにあふれる 学生たちの熱意と活気が来場者を圧巻

BKCの学園祭の特徴は、なんといってもそのキャンパスの広さ。とくに今年は、例年使用していなかった第一グラウンドも会場として活用。より大規模となった学園祭は、多くの来場者でにぎわいました。模擬店やステージなど各所盛り上がりを見せるなか、団体企画では、草津天文研究会による天体写真展など、理系の学部がそろえばBKCならではの専門的な企画も。父母の方をはじめ、来場した方々は学生たちのパワーに驚いている様子でした。



来場者全員にグッズをプレゼントするなど、新しい取り組みをたくさん企画しました！

BKC 学園祭事務局長
窪田 総一郎さん
生命科学部3年生



★ 模擬店・フリーマーケット

地域住民の方の参加もあり、2日間で約300店舗が立ち並んだ模擬店やフリーマーケット。賑やかなキャンパス内では、練り歩く学生の売り子がお祭りムードを一気に高めていました。環境に配慮して、飲食物のパッケージには表面に薄いフィルムを貼ったフィルムトレーを多く使用。衣笠の学園祭で使用されたリユース食器も含めたこの取り組みは、父母教育後援会が支援しました。



チケットを使っていろいろな模擬店をまわることができました。



★ 100円朝食レシピ

立命館名物となっている、100円朝食。父母教育後援会の支援により始まったこの企画は大好評。2014年6月には、BKCで学生たちによって100円朝食レシピコンテストが開催されました。今回はその企画・進行を担当したBKCオリタター団が模擬店に出店！メニューはコンテストにも出場した1年生と考えたそうです。健康によい食材を使用した工夫たっぷりのレシピになっていました。



★ 音研シンポジウム／音響工学研究会

スピーカーの種類や置き方、ケーブルの長さなど「いい音響」を追い求める音響工学研究会。今回の企画では、部員全員が共通のスピーカーユニット（音を出す部分）を使って、手作りのスピーカーを制作。優れたスピーカーを決めるコンペティションを開催しました。



★ マジック喫茶／マジブレ

各テーブルに部員が1人ずつついて、さまざまなマジックを披露。ドリンクを飲みながら目の前でマジックを楽しむことができました。会場はとくに子連れの方で大盛況。学生たちが巧みな話術で、子どもたちの笑顔を引き出している様子が印象的でした。



★ 学園祭 似顔絵／美術研究部

毎年恒例の似顔絵とライブアート。似顔絵には各部員の個性がふれます。描きあがり待の間、来場者はライブアートを楽しんでおられました。作品の展示は茶道研究部による瑞穂茶会とコラボレーション。お茶で一服しながら絵画を鑑賞することができました。



★ ミニ鳥人間コンテスト！！／飛行機研究会 RAPT

ブリズムハウスの前では飛行機の模型を展示。大きな機体が多くの方の注目を集めていました。館内では紙飛行機の工作教室をひらき、手作りの紙飛行機を使ったゲームも用意。1人3回まで飛ばすことができ、的に当たった人には景品がプレゼントされました。



学園祭に参加しました！

準備が大変だったようですが、子どもは学術の展示をしていました。子どもの展示も含め、学園祭の雰囲気を楽しみました。



西山さん ご夫妻
(情報理工学部2年生)

昨日はお母さんの仲間同士で、今日は夫婦で来ました。模擬店コンテストの投票も参加します！



都倉さん ご夫妻
(理工学部2年生)

福岡県から京都観光もかねてやって来ました。今日は子どもの下宿先に泊まる予定です。



西田さん ご夫妻
(理工学部2年生)

学園祭見どころピックアップ

所狭しと催される企画 その熱気にお祭りムードも最高潮

衣笠はキャンパスが少し小さい分、スペースをいっぱい使っているのが特徴です。ずらりと並ぶ模擬店やフリーマーケット、さまざまな講義棟でおこなわれる企画・展示……。2日間にわたり、キャンパス全体はお祭りムード一色です。団体企画では、立命ベンクラブや中国研究会による展示など、文系の学部が集まる衣笠らしい団体が多く見られました。父母の方々も多く足を運ばれ、模擬店から団体企画まで、各々学園祭を楽しんでおられました。



スペースに制限があるなか、各企画の魅力を最大限に引き出せるよう頑張りました。

衣笠学園祭事務局長
北村 和也さん
法学部3回生



★フリーマーケット／陶芸部

模擬店やフリーマーケットはキャンパス中に出店されています。飲食物だけでなく、自ら制作したゲームの販売、足裏マッサージの提供など、そのジャンルはさまざま。なかでも陶芸部がおこなっている陶器市では、手作りの陶器が父母の人気を博しているようでした。この陶器市は毎年恒例の催しで、部員がそれぞれ自由に制作した作品を販売しています。衣笠にある部室には部専用の釜があるそうです。



完成度の高さに、手作りだと信じてもらえないことも...



★「古代の色～色彩の考古学～」／考古学研究会

今回のテーマは「色」。色彩のルーツ「ベンガラ」に関する青森県での調査報告にあわせて、その顔料を使った着色体験が開催されました。体験はぬり絵、和紙の染色、紙粘土を使用したベンガラ色の土器作りの3種類です。また継続的に調査をすすめている松尾山廃寺に関する調査成果も報告。出土した土器についてなど、質問に対してしっかりと説明する学生の姿が見られました。



松尾山廃寺は2008年、当研究会が発見した遺跡です



★和楽器体験&ミニコンサート／邦楽部

3回生が引退したばかり、新体制で望んだという邦楽部。1日2回のコンサートでは、多様なジャンルの音楽を堂々と披露していました。箏、三味線、尺八の演奏を体験することができる和楽器体験も人気。学生たちの優しい指導に、来場者からは笑顔がこぼれました。



定期演奏会と並行して練習をすすめました

★手話劇／手話サークル「歩む会」

手話劇は、部員の大半が大学に入ってから手話をはじめたとは思えない完成度。地域の手話サークルの方も来場し、ユーモアたっぷりの演出に会場には終始笑いが絶えませんでした。2日目は、アカペラサークルClefとの共同企画として、手話歌が披露されました。



手話がわかる人もわからない人も楽しめます

◆学園祭に参加しました！◆

模擬店や、邦楽部の演奏会を楽しみました。琴をやっていた経験があるのですが、学生たちの演奏力の高さには驚きです。



芳井さん ご夫妻
(産業社会学部4回生)

娘が出演する、手話サークルによる手話劇を見に来ました。1年で手話が上達した娘の成長を知ることができてよかったです。



津田さん ご夫妻
(産業社会学部1回生)

息子が友だち同士なので一緒に来ました。模擬店の料理を楽しんだり、スタンプラリーに参加したりと、学園祭全体を満喫しました!



太田さん(文学部2回生)
鈴木さん(政策科学部1回生)

同時開催 秋の委員懇談会レポート

学園祭のスタートと同時に、衣笠キャンパスでは2014年度秋の委員懇談会を開催。全国から多くの委員の方にお集まりいただきました。最後のディスカッションでは「都道府県父母教育懇談会」のあり方について積極的に意見が出され、父母の方々にとって貴重な意見交換の場となりました。

開会に先立ち、開設を間近に控えた大阪いばらきキャンパスに関する説明がありました。10月中旬に空中撮影された建設中のキャンパスの様子が上映され、OIC開設準備課は開設時の学生数、教学のコンセプトなどを説明。その広大さと充実した施設の様子が示されました。

次に父母教育後援会名誉会長である川口清史総長と、三好正晃会長による始まりの挨拶が。つづいて米山裕教学部長から父母教育委員会2014年度事業計画の進捗状況について説明がありました。そのなかでは、春におこなわれた委員懇談会・総会の内容、春のオープンカレッジ開催後の反響、広報・通信事業の改良など、さまざまな報告がされました。常任委員会活動報告としては、竹内福代副会長から、キャンパスメンバーズの利用状況、100円朝食の利用者数、古本募金の募金額など、父母教育後援

会の取り組みについて説明がありました。最後におこなわれたのは、「都道府県父母教育懇談会」のあり方をテーマにした意見交換です。委員の方からは「都道府県父母教育懇談会のさらなる参加を促進できないか」「父母会と校友会の連携を密にすべき」「父母同士で交流したい」など多くの意見が出されました。父母の熱い思いを受け、大学や事務局でも今後の動きに反映させたいとのことでした。



毎回大好評のアカデミック講演会。今回は立命館大学校友会との共同企画「オール立命館校友大会」の一貫として、岡山県で開催されました。立命館大学名誉教授、白川静先生の文化勲章受章10周年を記念した今回の講演会。白川静研究の第一人者である加地伸行先生や名誉漢字教育士の武田鉄矢氏など、漢字教育の専門家6名にご講演いただきました。当日は校友や父母を中心に約1500人が参加され、皆さん白川先生の功績や漢字のおもしろさについての講演に熱心に聞き入っておられました。



岡山シンフォニーホール



開場前から受付には多くの人が



物販も大人気!



父母教育後援会
常任委員の方々も
多く参加されました

第1部 漢字教育のこれから

▶第1部の詳細はホームページをご参照ください。

まったく新しい観点から漢字を研究し、漢字教育の魅力を打ち出した白川先生。第1部では加地伸行先生の司会のもと、白川先生が提唱した漢字教育の魅力について、漢字教育の専門家によるディスカッションがおこなわれました。



白川先生のご長女 津崎史さん



福井県教育委員会教育長 林雅則さん



朝日塾中等教育学校講師 戸川英雄さん



山陽新聞社取締役編集長 木山博雅さん

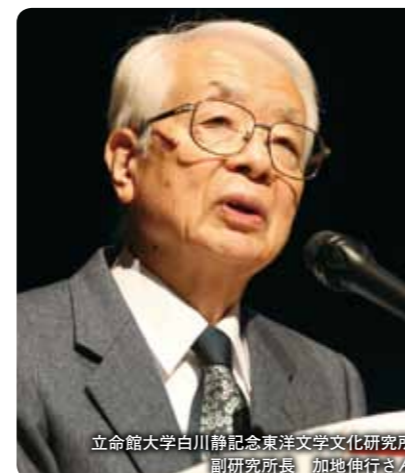
第2部 白川静と私

第2部では、テレビドラマ「金八先生」でおなじみの武田鉄矢さんを講師に迎え、白川文字学の魅力について語っていただきました。ユーモアあふれる講演に、和やかなムードの第2部となりました。

数々のヒット曲を作詞され、国語に造詣が深い武田さんが漢字に興味を持ちはじめたきっかけは20代の頃。「失恋で落ち込んだとき、太宰治の名文集で「優」という字の説明を読みました。優しいという字は、人の横に憂えるという字があります。人の寂しさ、つらさに敏感なこと、これが優しさであり、また人間として一番優れているのではないかと、このことばに感銘を受けたのです」と漢字のおもしろさを覚えられたきっかけを語られました。

武田さんと白川先生との出会いは「知人から、学生運動が活発化するなか、だまって研究を続ける老教授の話聞いたことがありました。これはわたしが50代になってわかったことですが、その人こそが白川静先生だったのです」と意外なもの。

このように昔から白川先生に縁があった武田さんが、金八先生で国語の教師を演じることとなりました。「はじめは自己流の解釈で漢字語源説を唱えていましたが、次第に漢字について学びを深めるようになりました。そのなかで出会ったのが白川文字学。「道」という字には、たりに遭わないように異族の生首を持って歩くという意味がある、など少し驚いてしまうこともありました。次第に漢字の世界に魅了されていきました」。また、白川先生の漢字語源説には、生活に思い当たる節がある、とも。「例えば、「哀」という字。神への祝詞を入れる器「口」を死者の「衣」の襟元に置いた字です。これには死者に生き返ってください、と願う気持ちがこめられています。また「懐」という字にも衣は出てきます。これは人の襟元に涙を落としてなつかしむ様を表しています。衣という字は人間の情感にとって大切なことだとい

立命館大学白川静記念東洋文学文化研究所
副研究所長 加地伸行さん

ことがわかりますね。フィギアスケートの荒川静香さんはフィギアを始めたきっかけを、衣装には魔力があるから、と教えてくれました。また浅田真央さんも、大会のときは尊敬する選手が着た衣装の一部を身に付ける習慣があるそうです。この間、それをやめた途端にショートプログラムでつまづいたのだとか。ここにも、衣が持つ魔力が隠れていま

す。私はこの話を聞いて白川先生の衣にまつわる話を思い出したのです。このように、白川先生の学説には人間の力に成りうる話があると思うのです。

武田さんが一惚惚惚惚した漢字は「遊」。白川先生の「遊字論」には「遊ぶものは神である。神のみが、遊ぶことができた。遊は絶対的自由と、ゆたかな創造の世界である。それは神の世界に他ならない。この世界にかかわるとき、人もともに遊ぶことができた」とあります。この解釈の雄大さが好きだと、武田さんはおっしゃいます。白川先生の生誕地にある記念碑に刻まれた文字も「遊」という漢字。白川先生が好きな文字だったのでは、と加地先生は話されます。

武田さんは「白川文字学は単なる学問ではなく、人間のなまなましい生活に根付くものではないでしょうか。先生の学説には日常で思い当たることが多く、吸い込まれるような魅力があります」とされ、また加地先生は武田さんを「金八先生をきっかけに白川静について学び、さまざまな場所でご解説くださっています。白川先生の第一号につづき、昨年武田さんに名誉漢字教育士の称号を授与しました」と称えられ、武田さんの功績に感謝の意をのべられました。

最後に武田さんからは「白川説岡山版」と題して「浮」という字の説明が。「なぜこの字に“子”が関係しているのかがずっと不思議でした。白川先生によると、これは生命力を試すため、川に子どもを投げ込む儀式の様子を表しているそうなのです。それでもなお浮く力があるかを人々は試したといひます。また“流”という字は、子どもが川に逆さに流れている様子を表しています。こちらもまた、生命力を試すための儀式です。この漢字の持つ意味の残酷さに驚く一方、なるほどとも思ってしまう。なぜかという、私たちの昔話に川に流された子どもがいます。桃太郎です。彼は鬼を退治するほどの生命力にあふれていました。このように、白川説には深々と納得させてくれる魅力があるので」と白川文字学と岡山県の民話が鮮やかにつながり、大盛況のうちに講演会は終了しました。



名誉漢字教育士 武田鉄矢さん



アカデミック講演会のバックナンバーは
立命館大学父母教育後援会ホームページ <http://www.ritsumeifubo.com/> をご覧ください!

各学部事務室

各学部での学び、学生生活をトータルに支援

大学での学び、学生生活を充実させるために、悩んでいることやわからないことがあれば、まず行ってほしいのが学部事務室。学習面はもちろん、学生生活・就職に関することまで、学生オフィスやキャリアセンターなど、学生生活を支援する部課と連携しながら、学生を包括的に支えています。学部事務室は全13学部すべてに設置されており、各学部の特徴に合わせて柔軟なサポートを提供しているのが大きな特徴。大人への自立の過程にある学生に対し、教育的視点で学生の成長を一番に考えて多様な取り組みをおこなっています。

BKCには、学部事務室の他に、学びステーションという窓口があります。学びステーションは、BKCの学生総合案内窓口です。必要に応じて、学部事務室とも連携し、学生対応をスムーズにする役割を果たしています。



こんな事をしています！

学生支援

履修相談から、証明書発行、学生生活における悩み事の相談まで、サポート内容は多岐にわたります。履修については定期的なガイダンスのほか、必要に応じて窓口での履修相談も受け付けています。



上/自分で操作できる証明書自動発行機
右/受付で学生の対応をする職員

教員・授業支援

学生がスムーズに授業を受講できるよう、時間割を組むのも学部事務室の仕事。受講登録の際に必要なシラバスの管理も学部事務室がおこなっています。その他、授業のコーディネートに関すること全般を管理しています。



上/シラバスはインターネット上で公開 右/授業のコーディネートのために、日々教員と連携し業務を進めています

学生の活動を支援

留学支援や就職活動支援、資格取得支援など、各学部で必要に応じたプログラムを企画しています。これらは学内で留学支援を担当する国際教育センターや、就職支援を担当するキャリアオフィスなど、その他の機関と連携を図りながらすすめています。



スポーツ健康科学部でおこなわれた学部独自留学個別相談会

初年次教育

高校までの学びのスタイルから大学へ「学びの転換」を促すための初年次教育を重視しています。レポートの書き方やパソコンの使い方など、必要となる情報について、1回生を対象に週1回程度講義をおこないます。

学びステーション

自分一人では解決できない問題があるけれど、どこに相談に行ったらよいかわからないという場合は、まずは学びステーションへ。学びステーションでは、情報発信システムである「CAMPUS WEB」や学修要覧などの資料をもとに、学生が知りたい情報を得るための手助けをしています。内容によっては、学部事務室とも連携し、迅速な学生対応を心がけています。学生が必要としている情報を的確にキャッチし、できるだけ早く情報を提供できるよう、スタッフは日々研修を重ねています。



上/多くの学生に対応する窓口 右/学生と一緒にCAMPUS WEBの画面を見ながら丁寧な説明

衣笠・BKCの学部事務室、学びステーション全員集合！

立命館大学では衣笠・BKCあわせて、実に14の施設で学生の支援をおこなっています。立命館大学の縁の下の力持ち、学部事務室・学びステーション職員のみなさんをご紹介します。

教員と協力してワンストップサービスで学生をサポート



衣笠



文学部事務室職員
山本 浩平さん

大学とは、自主的に物事を考えて行動することを学ぶ場所。学生たちが卒業後に活躍できる人間に成長できるように、ときに厳しく、ときに温かく見守りながら学生を指導しています。衣笠キャンパスの各学部事務室では、学生に限られた時間のなかで充実した学生生活を送れるよう願ってサポートをしています。

学部事務室と学びステーションが協力して迅速に対応



BKC



スポーツ健康科学部
事務室職員
段野 真那さん

スポーツ健康科学部では、「スポ健 BRUSH-UP ROOM」と題して、学部の学びに必要な数学・理科について、授業に加えて学習支援をしています。このように事務室では、教員と連携して学部生の実態に応じたプログラムを企画しています。これからも学生が社会で活躍できる人材に成長できるようなサポートをおこないたいと思います。

衣笠
映像学部

鈴木岳海ゼミ

映像を用いた長期的な調査によって社会の問題点を見だし、作品を創り上げる映像人類学。撮影技術や研究テーマに関してゼミ生同士の熱い議論がおこなわれる、活気にあふれた鈴木ゼミの様子をご紹介します。

教員 voice

他者を観察し、「自分の専門」を見いだす

自分とは異なる国や民族、文化、世代、ジェンダーに属する人々と関わりをもち、映像というツールを用いてその人々を長期的に観察、調査するのが映像人類学です。撮影した映像を誰かと共有することは、今まで気付かなかったことや、知り得なかった問題の発見につながります。自分自身の見方や考え方を絶対視せず、時と場合によって自身の枠の大きさを自由に拡大、縮小させていくプロセスが、世界に対して柔軟に生きていく力を養います。

このゼミでは、テーマ・調査対象の決定、実際の調査・撮影を自らの力でやり遂げ、オリジナルな作品を制作することを目標としています。研究テーマはワックと呼ばれるダンスとジェンダーの関わりや洞窟探検をおこなう人々の調査など、多岐にわたります。しかし、自分自身が現場におもむき、調査対象と関わりを持ち、そこから見えてくる作品のテーマや意味を映像に落とし込むという目的は変わりません。他者との関わりを持ちながら映像制作をおこなうことで「自分の専門」が創造され、研究をやり遂げたあかつきには、これまでと違う自己と他者、社会に出会うことができると考えています。

人生の中に豊かさを発見する力を養う

研究にあたって、映像撮影・制作の専門的知識以外にも様々な力が必要となってきます。まず、問題や課題を発見する力は、研究テーマの決定において絶対必要です。その力を養うため、フィールドへ積極的におもむくよう指導しています。観察の中で得た気づきを、論理的思考をもって問題としてとらえることで研究テーマが決まってくるから。

また、論理的思考能力を磨いていくため、ゼミ生の発表に対し、ゼミ全体で議論をおこないます。撮影技術やテーマの方向性など、総合的に意見を出し合うことで全員の研究がよりよいものになるのです。調査対象と長期的に関係を維持するためには、コミュニケーション能力も欠かせません。そのため、研究のテーマを決定する前に、ゼミ生たちがフィー

ルドにおいて人間関係を構築する機会を多く設けています。ゼミ合宿がそれにあたり、稲刈りをしたり、薪で風呂に入ったり、映画祭で映画漬けになることもあります。それらの活動を通して身につけた、共同性・協働性が、社会に出てからも役立つと考えています。

このゼミでは研究を進める中で、テーマや調査対象が変わることもあり、そのたびに柔軟に対応して答えを見つけ出していく必要があります。このように新たな問題の発見とそれに対する柔軟な対応を繰り返す映像人類学を学ぶことは、どんな状況下でも人生の豊かさを発見するトレーニングであると思っています。学生たちにはこのゼミで学んだことを生かし、常に人生の豊かさを見つけながら生きていける人間になってほしいですね。



鈴木 岳海
すずき たかみ
映像学部・准教授

1973年生まれ。甲南大学大学院人文科学研究応用社会学専攻修了。博士(社会学)。マヤ文明の遺跡を掘ろうとモトラリアムのに大学院修士課程に入学後、イリノイ大学の先生による映像人類学の講義・実習を受講する。オーストラリアの学会で阪神・淡路大震災に関わるプログラムに参加し、映像作品を発表する。以降、カメラを担いだ人類学調査をはじめ、神戸のだんじり祭りや京滋阪神地域における地蔵盆の調査、京都市静原の成人儀礼の時系列比較調査とネパール・カトマンズにおける年中行事との比較調査も続けている。また、ライフストーリーや身体技法、モノと人に関わる映像作品の制作をおこなっている。

様々な文化に関する話を聞けるので、自分の興味のあること以外の知識を得られるゼミです。

作品には作り手の考え方や手順が如実に表れます。それを発表の際に見てとれるのがゼミの魅力です。

対象の行動に表れる考え方や生き方を敏感にキャッチできるようになりました。

鈴木先生は学生が曖昧にしている部分を鋭く指摘し、優しさを持って指導してくれる先生です。

フィールドワークにおいて、初対面の方を撮影することで、コミュニケーション能力が伸びました。

ゼミでの学習を通して、映像や世界に対し、色々な見方ができるようになりました。

先生や他のゼミ生からの厳しい意見を受け止めるメンタル力と、深い考察力がつきました。

テーマ・調査・制作を通して、自分自身で問題や答えを発見できる楽しさと大切さを知ることができました。

ゼミ生 voice



2014年度映像学部・研究科
「立命館映像展」(卒業制作展)開催します!

期間 上映：2015年2月20日(金)～2月22日(日)
展示：2015年2月21日(土)・2月22日(日)

場所 上映：T・ジョイ京都(京都駅南 イオンモール KYOTO Sakura 館5階)
展示：KOTO ホール(京都駅南 イオンモール KYOYO Sakura 館4階)

※詳しくは、立命館大学映像学部ホームページでご確認ください。

ゼミスケジュール

3回生
前期・後期：フィールド実習
テーマ・対象を模索

4回生
前期：大きなテーマ、
対象を決める・現場調査
後期：作品の制作
中間報告上映会
卒業研究展示上映会



発表者の話を真剣に聞きます



撮影した映像を流しながらの発表



鋭い指摘で学生を指導

編集後記

取材当日は、3回生による映像を用いた発表を聞くことができた。発表の後には研究テーマや撮影方法・技術・機材などに関する活発な意見交換がおこなわれ、他者の作品への鋭い観察力と映像制作の豊富な知識をゼミ生が身につけていることがよくわかった。学生たちの意見を一通り聞いたあと、的確なアドバイスを述べられる先生の言葉に真剣な眼差しでうなずく学生の姿から、先生に寄せる厚い信頼が感じられた。

ゼミ訪問

BKC
生命科学部

石水毅ゼミ

生命現象を解明して、人々の暮らしに還元していく生命科学。石水ゼミでは「再生可能エネルギー」の開発を視野に入れて、日々研究を重ねています。専門的な知識だけでなく、社会に出たときに必要な力を養っていく先生の教育方針をうかがいました。

未知の領域を解明していく
おもしろさがあります。

石水先生は学生の自主性と成長を一番に考えてくれます。

実験を通して、ひとつの結果に対してさまざまな考え方を持つようになりました。

みんな仲がよいので、
毎日楽しく過ごしています！

ゼミ生
voice

なんでも相談に乗ってくれる先生は、みんなの父親的存在！

毎日コツコツと実験をして、
成果が得られたときの達成感はすごい。

求められていることの
一歩先まで考える力が
身につきました。

他人の意見から、自分
では気づけなかった発見
が得られます。

ゼミスケジュール

3回生
12月～：基礎知識の習得

4回生
前期：個人研究テーマの決定
実験
後期：実験
卒業論文作成



教員 voice

未知のものに立ち向かう力を養う

最近、セルロースなどの植物糖鎖が再生可能エネルギー源として世界で注目されています。植物糖鎖の生合成・分解は、複数の酵素によっておこなわれますが、私のゼミではそれらの酵素の発見と連携の解明を目指し、あらゆる角度から研究に取り組んでいます。当ゼミでは特に、タンパク質や糖鎖に着目した独自のアプローチ法をとっています。世界的にも珍しい研究なので、大発見につながる可能性を秘めています。このような基礎研究が植物の有効利用につながっていくのです。

ゼミ生は大学院生を含めて現在18名。隔週で9名ずつ、進捗報告会をおこない、それに併せて週1回、最新の論文を紹介する講義もしています。実験はほぼ毎日、院生だと時間は10～12時間にまで及びます。自主性は重んじながらも、はじめはこちらから課題を与えます。毎日規則正しく、地道に努力して、新しいことを発見する経験をしてほしいと思っています。新しいことを生み出すためには、日々の努力は欠かせません。さらに未知のものに対しては、答えがありません。想定外の結果が出て失敗だと思ったことが、大発見につながることもあります。思い込みを捨てる力も必要です。

社会に出て働くようになったとき、立命館大学の卒業生ならば、新しいことを生み出すことが求められます。ゼミで手に入れた未知のものに立ち向かう力は、分野に関わらず社会に出てからどんな仕事でも生きることに役立つと思います。実際に研究室で努力していた学生は、例外なく社会に出てから活躍しています。

主体性を持ってコミュニケーションがとれる、アウトプットできる人材の育成

わたしがゼミで学生に求めるのは「アウトプットする力」です。大学3年生までの学びの形態は、これまで誰かから知識を与えられるインプットが主でしたが、大学4年生は学びの完成時期にあたるため、企画立案から成果報告まで自らおこなって、主体性をもって情報を発信する学びへと形態を変える必要があります。ゼミの進捗報告では、プレゼンテーションやブレインストーミングを通して、学生同士のコミュニケーションを図

っています。学生たちは自分で考えて研究をすすめ、他人に結果を伝え、お互いの実験に対して意見を出し合います。ここで養ったコミュニケーション能力も、社会に出てから必ず必要となるものです。

他人にアウトプットするには、自分しか持っていない情報が必要。そのためにはまず、どこから理解されていないのか、はっきりと知り、解決に向けてのアプローチ法を考えなければなりません。アウトプットできる人材とは、課題を見つけ、解決策を考え、新しい結果を得て、新しい情報を発信することができる人材です。大学院生には、そのような能力が身につくように、特に教育しています。

「和」の心、思いやりを大切に

ゼミの特徴として、仲がよいことも挙げられるかもしれません。学生は実験のためにほぼ毎日研究室に通うため、いわばゼミは家族のような存在になるようですね。仲がよいと、自分の思い込みを捨て、違った意見にも耳を傾けることができるようになります。「和を以て貴しと為す」です。年に一度はOBも含め、交流会を催しています。学年に関係なくアドバイスし合える環境はもとより、縦の関係は就職活動にも重要です。年上の人も屈託なく会話できるようにもなってほしいです。

私自身も、研究の議論ができる機会を多くしたいため、できる限りの時間は研究室で過ごしています。学生が研究に対して疑問を持って質問しに来ることは嬉しいことです。質問に来るのは主体性が芽生えていることの表れなので、学生の成長のためなら、できる限り応援します！



石水 毅
いしみず たけし
生命科学部・准教授

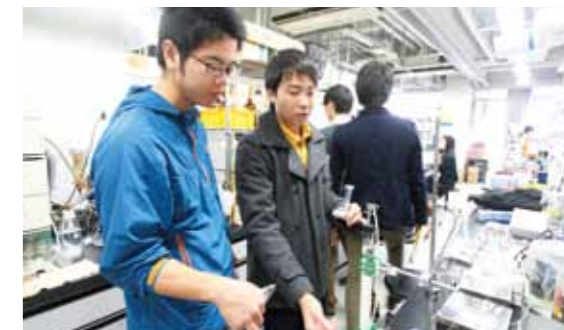
1971年大阪府生まれ。1993年大阪大学理学部卒業。1998年博士(理学)取得。2010年日本生化学会奨励賞受賞。大阪大学助手・講師を経て、2012年立命館大学生命科学部に赴任。専門はタンパク質や糖鎖を扱う生化学。タンパク質や糖鎖の新しい分析法を開発するとともに、植物糖鎖の生理的意義の解明を行う研究を進めている。植物糖鎖の応用研究にも取り組んでいる。



ゼミは学生にとって居心地のよい場所となっている



学生同士で意見交換が活発におこなわれている



実験に励む学生

編集後記

取材当日は進捗報告会の隣で実験をつづける学生の姿もあった。ゼミでは、進捗を発表し合い積極的に意見を交換している学生たちの様子が印象的だった。学生はそれぞれ違う実験をしながら、よりよい結果を求めてお互いの方向性について話し合い、また実験を再開するそうだ。自分の意見をまとめて他人に伝えることはコミュニケーション能力の育成に直接結びつくだろう。石水先生が大切にしているという「アウトプットできる人材」の育成は、確実に授業で実践されていた。学生たちからのアンケートには、研究への熱意などいぎきとしたコメントがあふれていた。

学生生活を
支える

親の心配、子どものホンネ。

子どもが社会に出るための大事なステップとなる大学生活は、父母にとっては子どもの成長を見守る最終ステージです。4年間の生活のなかで、親と子どもの思いは知らない間に重なり合ったり、離れたりを繰り返していくことでしょう。普段はなかなか伝え合うことのない、親と子どもの心のうちを語っていただきました。

親 副島 いずみさん 子 副島 康裕さん(経済学部3年生 佐賀県出身)



親の声

大学での活動に感じる息子の成長と変化 今後も自分らしく、自由に人生を楽しんでほしい

実家では家事を一切していなかった息子ですが、家を出るときも特に心配はしませんでした。しいていえば、入学直前に自炊の練習としてカレーと卵焼きを一緒に作ったくらいですね。入学してすぐ、オムライスを作ったよ、などと何度か自炊の報告を聞きましたが、それ以降はぱったり。遠く離れた下宿先で息子がどのような生活をしているか、実はあまり知りませんでした。なんとかなるだろう、と思っていたのが本音です。

息子の学生生活の様子を知るきっかけになったのが、佐賀県父母教育懇談会で学生生活の紹介として息子がオリター団の活動について話をしたことでした。これまで進んで指揮を取るタイプではなかった息子が団長を務め、さまざまな活動をしていることを知り、嬉しく思いました。また、人前で堂々と話す姿にも成長したと感じました。大学に入ってよい影響をたくさん受けたのだらうと思います。

その後、父母教育後援会のホームページで、オリター団が企画した100円レシピコンテストのことを知りました。以前、100円朝食が始まったというニュースをテレビで見たとき、息子に「行きなさい」とすすめる「忙しいから」という理由で断られたことがあって。そんな息子がコンテストを主催していたので驚きました！朝食を習慣づけるための、とてもよい活動だと思います。息子が大学に入るまで、毎日3食を必ず食べさせることは、いつも大切にしていたことなので。

昔から、協調性を持って行動すること、他人に迷惑をかけないこと、気づいたらまずは自分がすることはいつも言い聞かせてきました。そして乗り気でないことでも、やるからには楽しんでやること。その経験は視野を広げるといっても、後々必ず役に立つと思ったからです。そして息子には何より、元気に楽しく生きてほしいと思っています。将来についても、就職に関しては少し不安もありますが、基本的に本人の意志にまかせたいと思います。

息子の長所は明るくて誰からも好かれやすいところ。小さい頃から習い事など、さまざまなことに挑戦してきましたが、新しい環境でもすぐ周りに溶け込んでいましたし、これからどこへ行っても、うまくやっていく気がしています。息子も私も楽観的なところは似ているのかもしれません。これから自分らしく頑張る、人生を楽しんでほしいです。



子どもの声

オリター団に入ったのは大学1回生の春。何かに打ち込みたいと思ったのがきっかけです。100円朝食について、母のすすめを断った記憶はないのですが……。初めて食べたとき感動を覚え、100円レシピコンテストの開催を企画しました。母の昔からの教えもあり、最近は朝食を家で作るようにしています。いまも学生に朝食を習慣づけるための企画をすすめているところです。昔から私の好きなことをさせてくれていた母には感謝しています。サッカー、テニス、水泳にそろばんなど、習い事も多くなりました。高校も大学も、進路はいつも自分で決定してきました。大学を関西にしたのは、地元を離れてもっといろいろな世界を見てみたいと思ったからです。将来もしばらくは九州を出て、多くのことに挑戦したいと思っています。



11/16日 アカデミック京都ウォッチング

秋の京都をめぐる



秋の深まる京都を大学の教員や専門家、学生ガイドの解説とともに周る、アカデミック京都ウォッチングは毎年大好評。立命館ならではの多彩なテーマで10コースを設定し、京都の歴史や文化に触れてもらいました。今回は今年3月に退職された文学部元教授、真下厚先生のガイドでめぐったコースをご紹介します。

上賀茂神社と嶋原を訪ねる

衣笠キャンパスに集合後、1時間ほど講義を受け、少し早い紅葉シーズンを迎えている京のまちへくりだします。まず訪れたのは上賀茂神社。正式名称をかものわはいかつちじんじや賀茂別雷神社といい、雷神を祀る由緒正しい神社です。祭くらべうま祭や競馬など、上賀茂神社にまつわる祭りに関する説明を聞きつつ、参拝することができました。

昼食をいただいたのは、創業400年の歴史を持つ山ばな平八茶屋。料理に舌鼓を打った後、嶋原から司つかさ太夫さんが来られ、京都の花街の概要や、芸妓・舞妓と太夫の違いなどを説明してくださいました。舞の実演や、お茶席遊び「投扇興」を楽しみ、父母の方々も晴れやかな笑顔になっていらっしゃいました。

一旦太夫さんと分かれ、廬山寺へと向かいます。廬山寺は紫式部が生まれ育ち、『源氏物語』を著した場所として有名ですが、後醍醐天皇の時代から、天皇家と関係を持つ寺でもあります。廬山寺の後は閑院宮邸跡を散策し、京都における天皇家の歴史を学ぶことができました。

最後に訪れた嶋原では、再び太夫さんに出迎えていただき、角屋おもてなしの文化美術館を訪ねました。日本唯一の揚屋建築としてその姿を残す角屋では、美しい建具や襖絵を館長の軽快な解説とともに鑑賞。長い年月を感じさせる展示品の数々に、父母の方々からは感嘆の声があがり、悠久の歴史を感じる一日の良い締めくくりになっていました。



親子・ウォッチング

ルート

- 10:00 立命館衣笠キャンパス集合・講義・出発
- 10:20 上賀茂神社
- 12:55 山ばな平八茶屋で昼食
- 13:30 嶋原のお話と太夫の舞
- 14:10 廬山寺
- 14:35 閑院宮邸跡
- 15:30 嶋原にて太夫さんと再合流
角屋おもてなしの文化美術館
- 17:30 京都駅八条口
- 18:15 立命館大学衣笠キャンパス

参加しました！

今年も全国から父母が集まりました。ツアーに参加された方の声を、一部をご紹介します。

先生のお話は本当に上手で聞きやすく、勉強になります。上賀茂神社では、普通に参拝に来て立ち寄らない場所を回ることができて良かったです。



森田さん ご夫妻 (産業社会学部卒業生：大阪府)

参加は今年で5回目。平八茶屋と嶋原散策を楽しみにしてきました。先生と一緒に、団体だからこそ入れる施設を訪ねられるのが魅力です！



安田さん ご夫妻 (理工学部卒業生：京都府)

毎年本当に楽しみにしています。先生の解説を聞くことによって、ただの観光とは一味違う驚きや発見がたくさんあります。来年もぜひ参加したい！



渋谷さん ご夫妻 (映像学部3年生：東京都)

太夫さんに会えるという貴重な体験ができた上に、芸妓・舞妓と太夫の違いなど、まったく新しい知識をたくさん得ることができました。



竹谷さん ご夫妻 (文学部4年生：兵庫県)

部活動 & サークル Watching

第4回

立命館大学には、何百団体もの部活動&サークルがあります。このコーナーでは世界を舞台に活躍する実力派から独自路線をいく個性派まで、さまざまな団体の活動を紹介しています。第4回は関西で有数の実力を誇る射撃部と、全国に素敵な音楽を届けている交響楽団取材しました。

射撃部

【部員数】30人(男20人:女10人) 【活動場所】衣笠、BKC 共通: 終野総合グラウンド内立命館大学ライフル射撃場
【活動時間】週3回シフト制、土 【雰囲気】回生関係なくみんなが仲よし
【目標】個人・団体ともに全国大会で優勝すること 【PR】未経験者にも経験者の部員がしっかり教えます



歴史と伝統を受け継ぎ、
目指すは全国大会優勝!

実弾を装てんしたライフル、ピストルなどでの正確に打ち抜く力を競う射撃競技。今年創部85周年という歴史ある立命館射撃部は、世界大会に出場する部員もいるなど、関西では指折りの実力を有します。銃を扱うので、練習中は気が抜けませんが、練習を離ればとても仲のいい部活です。未経験で入部する部員も多いので部員同士教え合いながら、秋の全国大会優勝を目標に日々練習に励んでいます。



左/秋季大会表彰式の様子
下/張りつめた空気の中、的を狙います



上/関西大会で表彰されました
左下/立射の試合風景
右下/試合で使用されるライフルの的

部員からひと言

競技中は一人で戦うことになる射撃。優勝という目標に向かって部員全員で努力することが一人ひとりのモチベーションアップに繋がるので、みんなが協力する雰囲気づくりを心がけています。

和田 渚さん
文学部3回生



交響楽団

【部員数】120名(男45人:女75人) 【活動場所】衣笠:学生会館9ホール・8ホール、音楽練習室/BKC:エポックホール、ユニオンホール、アドセナリオ・コラーニング教室 【活動時間】火水金授業後、土 【雰囲気】音楽への熱い情熱をもって努力しています 【目標】お客さんに「魅せる」コンサートを成功させること 【PR】音楽好きなら未経験者でも大丈夫!



プロ顔負けの活動に注目が集まる、
関西最大規模の学生交響楽団

13パートもの管・弦楽器から構成される交響楽団。ドイツのレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を務める阪哲朗氏の指導のもと、日本各地を飛び回り、精力的に演奏会を開催しています。地域の方々を招待するサマーコンサートや、学園祭での演奏はもとより、昨年はプロの歌手を招いてのオペラ公演を成功させました。創立60周年を来年度に控え、より魅力的な演奏を目指し、団員同士で日々切磋琢磨しています。



左/入念なりハーサルをおこなっている様子
下/大きなホールでも堂々とした演奏を披露



上/大盛況だったオペラ公演
下/和気あいあいとした練習風景

団長からひと言

100名以上の団員をまとめるのは大変ですが、信頼できる仲間と常に新しい公演企画の実現に向けて活動できています。日本国内にとどまらず海外演奏会もおこなうことが今後の目標です。

高野 元汰さん
国際関係学部3回生



学生イベント&スポーツ

SPORTS

【問い合わせ先】スポーツ強化センター: 075-465-7863

スポーツ関連団体の主な成績 (2014年7月~11月)

| 団体名 | 開催日 | 成績 |
|-----------|--------------|---|
| ホッケー部 | 6月27日~7月1日 | 第33回全日本大学ホッケー王座決定戦において男子が優勝、女子が第4位を獲得 |
| | 10月31日~11月5日 | 男子63回・女子36回全日本学生ホッケー選手権大会で男子が優勝、女子が準優勝 |
| ソフトテニス部女子 | 7月5日 | 西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会で3位入賞 |
| Windward | 8月2日、3日 | 板底雄馬さん(スポ健4)が伊勢湾カップ2014で2連覇を達成 |
| | 11月10日~12日 | 板底雄馬さんが全日本学生ボードセーリング選手権3連覇を達成 |
| 弓道部 | 8月12日~14日 | 弓道部女子が第62回全日本学生弓道選手権女子団体で3年ぶり3回目の優勝、個人でも宮本葵さん(情理3)が優勝 |
| | 11月22日、23日 | 弓道部男子が第62回全日本学生弓道王座決定戦で4年ぶり3回目の優勝 |
| カヌー部 | 8月26日~31日 | 第50回全日本学生カヌースプリント選手権大会で3連覇を達成 |
| 剣道部 | 9月28日 | 関西女子団体が第38回関西女子学生剣道優勝大会3年ぶりで4度目の優勝 |
| 卓球部 | 9月5日 | 平成26年度関西学生秋季卓球リーグ戦で卓球部男子が2季連続、23度目の優勝、春秋連覇を達成 |
| 柔道部 | 9月27日、28日 | 神山結理さん(産社4)が平成26年度全日本学生柔道体重別選手権大会(女子30回)48kg級で初優勝 |
| 男子陸上競技部 | 10月3日~5日 | 高橋佑悟さん(スポ健1)が第30回日本ジュニア陸上競技選手権大会男子三段跳びで初優勝 |
| | 11月22日 | 第76回関西学生対校駅伝競走大会(丹後大学駅伝)で優勝 |
| 女子陸上競技部 | 10月26日 | 全日本大学女子駅伝対校選手権大会で4年連続9回目の優勝 |



父母教育後援会の支援報告

父母教育後援会

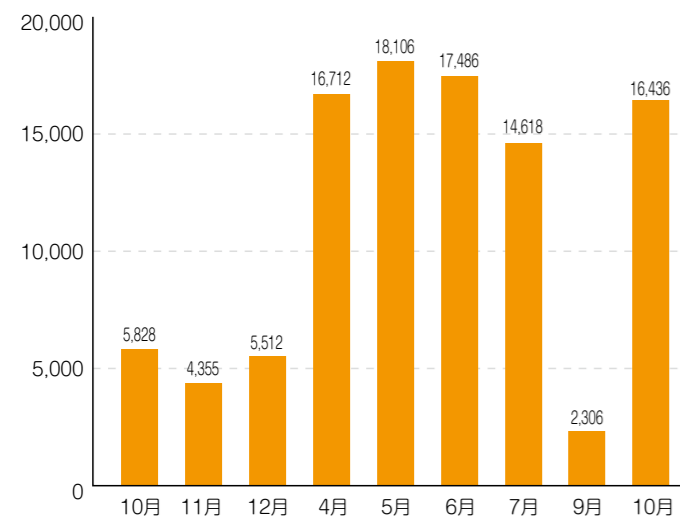
学生支援から社会支援へ、その活動の幅を広げている父母教育後援会。新しい取組支援など、これまでの活動も継続して続けています。ここではそれらの取組

100円朝定食 利用数は半年で10万人!!

学生に朝食を食べて生活リズムを整えてほしい、という父母の思いからはじまった100円朝定食。試みは好評で、他大学へも広がりを見せています。開始直後から利用者数は大幅に増加し、その数は半年で10万人を突破! 夏休みを終え、後期の授業が開始してからも、多くの学生が継続して利用しています。

2015年度開学予定の大阪いばらきキャンパスでも100円朝定食の提供を予定しており、多くの学生が食生活を見直すきっかけとなるよう、今後もこの取組をすすめていきたいと思ひます。

● 100円朝食の利用者数(2013年10月~2014年10月) ●



※ 8/2~9/25は夏期休暇

およそ
3人に1人が
利用



父母の方からも
多くご意見を
いただいています!

- ・学生の健康のために100円朝定食を継続してほしい
- ・野菜のおかずを増やすなど、さらなる充実を図ってほしい
- ・食堂の方を講師に招いて、バランスのとれたシンプルな料理講座などを開催してはどうか?

(2014年度 秋の委員懇談会資料より)

SUBWAYでの 100円朝定食を提供予定!

BKCでは100円朝食レシピコンテストへも発展するなど、開始以降さらなる盛り上がりを見せている100円朝定食。今後も多くの学生の利用促進に努めます! BKC内のSUBWAYでも100円朝定食の提供を予定しています。



の取組み紹介

取組を企画する一方で、100円朝定食の提供やキャンパスメンバーズ加入への取組に関する現状報告をおこないます。



全国屈指! キャンパスメンバーズの充実

「学生にもっと文化や芸術にふれあう機会を」という父母の声を受け、2014年度からはじまったキャンパスメンバーズ加入への支援。加入すると、常設展は無料、特別展は割引料金で観覧することができるなど、加入している美術館・博物館でさまざまな特典が受けられる会員制度です。多くの学生が貴重な学びの場として活用しています。



● 国立美術館、国立博物館キャンパスメンバーズ加入大学 ●

| | 京都国立博物館 | 奈良国立博物館 | 東京国立近代美術館 | 京都国立近代美術館 | 国立西洋美術館 | 国立国際美術館 | 国立新美術館 | 国立民族学博物館 |
|--------|---------|---------|-----------|-----------|---------|---------|--------|----------|
| 立命館大学 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同志社大学 | ○ | ○ | — | — | — | — | — | △ |
| 関西学院大学 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 関西大学 | ○ | ○ | — | — | — | — | — | — |
| 慶応義塾大学 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 早稲田大学 | — | — | △ | — | △ | — | △ | — |
| 明治大学 | — | — | ○ | — | ○ | — | ○ | — |
| 青山学院大学 | — | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 立教大学 | — | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 中央大学 | — | — | ○ | — | ○ | — | ○ | — |
| 法政大学 | — | — | ○ | — | ○ | — | ○ | — |

※△印は特定学部、学科のみが加入

関西の大学では
珍しく、東京の施設でも
利用可能!

● キャンパスメンバーズによる国立美術館、国立博物館の利用状況 ●

| 館名 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 合計 |
|---------------|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-------|
| 東京国立近代美術館 | 0 | 6 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 25 |
| 国立西洋美術館(東京都) | 1 | 5 | 2 | 2 | 25 | 14 | 6 | 55 |
| 国立新美術館(東京都) | 3 | 5 | 0 | 19 | 60 | 37 | 32 | 156 |
| 国立国際美術館(大阪市) | 27 | 59 | 10 | 17 | 9 | 4 | 6 | 132 |
| 京都国立近代美術館 | 59 | 95 | 28 | 11 | 28 | 40 | 49 | 310 |
| 京都国立博物館 | 7 | 46 | 30 | 休館 | 休館 | 99 | 445 | 627 |
| 奈良国立博物館 | 10 | 14 | 13 | 12 | 28 | 19 | 50 | 146 |
| 国立民族学博物館(吹田市) | 4 | 33 | 49 | 16 | 17 | 9 | 10 | 138 |
| 合計 | 111 | 263 | 136 | 81 | 171 | 225 | 602 | 1,589 |

全国で利用される キャンパスメンバーズ

他大学と比べても、加入している美術館・博物館の数が多く、それは関西だけでなく東京にまで及んでいます。今後も多くの学生が学びの場として活用することを推進していきます。

募金額 1,000万円を目指します

あなたの本で被災地の子どもたちに笑顔を



社会貢献活動の一環としておこなっている古本募金。全国各地から寄付をいただき、開始からわずか1ヶ月で、1万冊を超える古本が集まりました。現在も続々と古本が集まっている状況です。募金は立命館災害復興支援室が取り組むスポーツイベントなどを通じて、東日本大震災被災者の方の支援、被災地の復興に役立たせていただきます。

今後も募金額1,000万円を目標に取り組んでいきます。皆さまからのあたたかいご支援を、心よりお願い申し上げます。

●古本募金の状況●

| 受付日 | 申込件数 | 寄付冊数 | 寄付金額 |
|--------|------|--------|---------|
| 9月最終週 | 25 | 2,406 | 39,941 |
| 10月第1週 | 44 | 2,744 | 40,934 |
| 10月第2週 | 23 | 2,322 | 31,246 |
| 10月第3週 | 24 | 2,309 | 35,452 |
| 10月第4週 | 24 | 1,734 | 24,518 |
| 11月第1週 | 29 | 2,415 | 33,338 |
| 寄付総数 | 169 | 13,930 | 205,429 |

●受付日別古本募金の状況●

| 受付日 | 都道府県 | 総冊数 | 寄付金額 | 受付日 | 都道府県 | 総冊数 | 寄付金額 | 受付日 | 都道府県 | 総冊数 | 寄付金額 | 受付日 | 都道府県 | 総冊数 | 寄付金額 |
|------|------|-----|--------|-------|------|-----|-------|-------|------|--------|---------|-------|------|-----|-------|
| 9/27 | 石川県 | 57 | 580 | 10/5 | 石川県 | 130 | 1,442 | 10/11 | 愛知県 | 509 | 5,782 | 10/21 | 兵庫県 | 43 | 588 |
| | 大分県 | 143 | 2,000 | | 東京都 | 46 | 1,092 | | 大阪府 | 28 | 455 | | 愛知県 | 147 | 3,989 |
| 9/28 | 佐賀県 | 44 | 533 | | 愛知県 | 93 | 1,715 | | 京都府 | 78 | 1,193 | | 大阪府 | 12 | 162 |
| | 大阪府 | 10 | 730 | 10/6 | 大阪府 | 43 | 425 | | 兵庫県 | 242 | 2,720 | | 兵庫県 | 108 | 2,627 |
| 9/29 | 石川県 | 253 | 10,336 | | 大阪府 | 73 | 2,064 | | 滋賀県 | 17 | 254 | 10/22 | 大阪府 | 33 | 395 |
| | 群馬県 | 118 | 1,406 | | 兵庫県 | 86 | 1,106 | 10/12 | 大阪府 | 23 | 199 | | 福井県 | 170 | 2,898 |
| 9/30 | 福岡県 | 297 | 2,982 | | 福岡県 | 9 | 88 | | 大阪府 | 105 | 1,186 | 10/23 | 兵庫県 | 155 | 1,634 |
| | 新潟県 | 44 | 655 | | 北海道 | 19 | 660 | | 東京都 | 24 | 317 | | 広島県 | 11 | 225 |
| | 京都府 | 36 | 1,054 | | 大阪府 | 46 | 477 | 10/13 | 大阪府 | 22 | 543 | 10/24 | 愛媛県 | 64 | 652 |
| 10/1 | 兵庫県 | 30 | 463 | | 京都府 | 47 | 1,074 | | 京都府 | 47 | 614 | | 福岡県 | 25 | 438 |
| | 鹿児島県 | 37 | 465 | 10/7 | 京都府 | 213 | 2,526 | | 大分県 | 54 | 899 | | 大分県 | 341 | 4,359 |
| | 三重県 | 21 | 216 | | 奈良県 | 86 | 860 | 10/14 | 新潟県 | 50 | 524 | | 富山県 | 57 | 849 |
| | 滋賀県 | 1 | 1,200 | | 兵庫県 | 136 | 1,419 | | 滋賀県 | 95 | 950 | 10/25 | 北海道 | 401 | 5,067 |
| | 奈良県 | 49 | 523 | | 広島県 | 29 | 515 | | 石川県 | 78 | 1,900 | | 愛知県 | 28 | 445 |
| 10/2 | 岡山県 | 124 | 3,580 | | 香川県 | 27 | 250 | 10/15 | 滋賀県 | 293 | 4,059 | | 滋賀県 | 96 | 1,617 |
| | 高知県 | 33 | 328 | | 大分県 | 36 | 311 | | 島根県 | 61 | 1,152 | | 岡山県 | 13 | 381 |
| | 福岡県 | 138 | 1,967 | | 福島県 | 32 | 382 | 10/16 | 愛知県 | 118 | 1,252 | | 京都府 | 28 | 290 |
| | 北海道 | 23 | 353 | | 愛知県 | 202 | 2,451 | | 京都府 | 34 | 315 | 10/26 | 滋賀県 | 278 | 3,588 |
| | 栃木県 | 79 | 1,066 | 10/8 | 大阪府 | 103 | 2,324 | | 奈良県 | 144 | 3,505 | | 愛知県 | 43 | 446 |
| | 静岡県 | 514 | 5,196 | | 兵庫県 | 35 | 433 | 10/17 | 石川県 | 21 | 230 | | 愛知県 | 83 | 1,048 |
| 10/3 | 大阪府 | 31 | 582 | | 熊本県 | 65 | 728 | | 大阪府 | 23 | 354 | 10/27 | 愛知県 | 34 | 2,188 |
| | | 44 | 440 | | 石川県 | 133 | 1,760 | | 京都府 | 29 | 577 | | 島根県 | 18 | 495 |
| | | 51 | 954 | | 大阪府 | 30 | 831 | | 滋賀県 | 52 | 563 | | 熊本県 | 46 | 460 |
| | 石川県 | 149 | 1,490 | 10/9 | 京都府 | 45 | 1,695 | 10/18 | 大阪府 | 246 | 3,817 | | 兵庫県 | 53 | 644 |
| | 静岡県 | 69 | 846 | | 奈良県 | 20 | 200 | | 京都府 | 5 | 183 | | 北海道 | 75 | 878 |
| | 滋賀県 | 25 | 316 | | 兵庫県 | 30 | 339 | | 佐賀県 | 14 | 138 | 10/28 | 滋賀県 | 100 | 1,305 |
| | 兵庫県 | 67 | 670 | | 愛媛県 | 46 | 1,018 | | 石川県 | 10 | 103 | | 大阪府 | 33 | 330 |
| 10/4 | 広島県 | 15 | 144 | | 福井県 | 34 | 501 | 10/19 | 宮城県 | 43 | 681 | | 大阪府 | 59 | 609 |
| | 山口県 | 48 | 465 | | 大阪府 | 27 | 404 | | 茨城県 | 29 | 1,062 | | 京都府 | 41 | 363 |
| | 高知県 | 8 | 74 | | 大阪府 | 47 | 421 | | 静岡県 | 53 | 530 | | 静岡県 | 23 | 572 |
| | 長崎県 | 14 | 1,084 | 10/10 | 岡山県 | 74 | 1,386 | | 奈良県 | 33 | 340 | | 静岡県 | 38 | 481 |
| | 三重県 | 19 | 186 | | 鹿児島県 | 83 | 2,069 | 10/20 | 奈良県 | 247 | 3,412 | 10/29 | 兵庫県 | 16 | 422 |
| 10/5 | 奈良県 | 118 | 1,255 | | 福井県 | 61 | 593 | | 佐賀県 | 28 | 386 | | 福島県 | 25 | 250 |
| | 福岡県 | 58 | 1,153 | 10/11 | 新潟県 | 117 | 1,182 | 10/21 | 岐阜県 | 25 | 307 | | 福島県 | 44 | 563 |
| | | | | | 愛知県 | 227 | 2,266 | | 兵庫県 | 415 | 5,963 | 10/30 | 兵庫県 | 102 | 1,227 |
| | | | | | | | | 合計 | 140件 | 11,515 | 172,091 | | | | |

ご協力ありがとうございました

3STEP! 古本募金の仕組みをご紹介します!

古本募金はとっても簡単です。電話1本であなたのお宅に取りにうかがいます。送料は無料です(4冊以下の場合には有料)。ご寄付いただいた古本は提携会社のバリューボックスに買い取られ、その買取金額が寄付金となります。

※申込書は父母教育後援会ホームページからダウンロードしていただけます。

STEP 1

本と申込書をダンボールに入れる

STEP 2

お電話1本で集荷の日時を指定

STEP 3

宅配業者に渡し、伝票を受け取る

大掃除で出た古本をぜひお送りください!

「卒業生父母の会」 設立に向けてのお知らせ

3月末、改めてご案内する予定となっています。
今しばらくお待ちください。

1992年の設立以来、父母教育後援会は立命館の発展にさまざまな支援をおこなってきました。昨年度、父母の提案からはじまった「100円朝食」の提供は大盛況となり、社会的にも高い評価を得る結果となりました。また古本募金による東日本大震災の復興支援にも取り組むなど、全国47都道府県、3万2,000人の会員の皆さまのご協力のもと、その活動範囲を広げることができています。

お子様は、本学卒業後、立命館大学の校友となり、新たな「立命館ファミリー」の一員として母校の発展を支える大きな力となっていかれます。しかし、父母の方におかれましては、お子様の卒業と同時に立命館大学とのつながりを持ちにくくなってしまいます。父母の皆さまからは、「子どもの卒業後も学生支援がしたい」「大学とつながりを持ってほしい」「自分自身もアカデミックな魅力に触れてほしい」など、多くのご要望をいただいています。そこで、父母教育後援会では「卒業生父母の会」と称した新組織の設立を検討しています。「卒業生父母の会」が、多くの父母の方にとって、立命館大学を通してさまざまな活動をおこなっていける場になればと考えています。



父母教育後援会や校友会と連携・協力して大学や学生の成長、活躍を応援する。



「卒業生父母の会」 設立の目的

校友会によるスポーツ応援等を通じて、会員相互のコミュニケーションをはかり、親睦を深める。

立命館大学等が提供する多様な学び、アカデミックな魅力を直接体感できる場を提供する。



2015年4月開設 大阪いばらきキャンパス 最新情報

2015年4月の大阪いばらきキャンパス開設まで残すところ約3ヶ月となり、キャンパス開設に向けた準備が進んでいます。今回はその最新情報をご紹介します。

TOPICS 1 各建物に置かれる施設が決定



A棟 キャンパスのメインとなる施設で、教室、コモンズ、研究室、大学の行政施設などが配置されます。また、テナントとして、コンビニエンスストア（セブン-イレブン）、軽食（Camping Kitchen）も設置されます。

B棟 別名は「立命館いばらきフューチャープラザ」です。茨木市民へも開放する施設として大学図書館、グランドホール（最大1000名収容）、カンファレンスホール（139名収容）、イベントホール（着席時最大400名収容）、音楽練習室、さらに、レストラン（GARDEN TERRACE LION）、コーヒースタ（スターバックス）などが配置されます。また1階東側には茨木商工会議所も配置されます。

C棟 立命館生協のカフェテリア・総合ショップ、研修宿泊施設であるセミナーハウスなどが配置されます。

D棟 アリーナ、クラブボックス、トレーニングルームなどの学生活動の諸施設が配置されます。

E棟 キャンパスに電力等を供給する拠点となるエネルギーセンターです。

F棟 運動場に隣接し、スタンドと更衣室等が設置されます。

TOPICS 4 学生が多数茨木市で活躍中

今夏、茨木フェスティバルや茨木童子まつりへの参加など、立命館大学の学生が茨木市のイベントに参加し、ステージ企画などを盛り上げました。また、RBC（立命館大学放送局）が茨木市取材し、茨木を紹介する番組を作成しました。2014年度後半期は、茨木市のイルミネーション企画「2014 いばらき光の回廊 ～冬のフェスティバル～」にて、立命館大学書道部のパフォーマンスや、出前ちんどのパレードなどを予定しています。



TOPICS 5 建設工事は大詰め

11月20日現在、キャンパスは建物外装工事がほぼ終了し、外観が明らかになっています。また、建物内は内装・設備工事が大詰めを迎えており、あわせて建物外の外構工事がおこなわれています。今後は建物の検査が順次おこなわれ、備品搬入などの作業に入っていきます。2015年2月末の竣工を予定しており、学生や一般の方のキャンパス利用は3月27日より可能となります。また、JR茨木駅からの歩行者専用道路整備など、キャンパス開設に合わせて周辺の道路整備も進められています。



TOPICS 2 移転に向けた詳細情報を公開

「引越しや住まい探しはどこに相談したらよいですか?」「通学定期券の購入はどのようにしたらよいですか?」「キャンパス間のシャトルバスの運行はありますか?」「キャンパスはいつから利用できますか?」など、キャンパス移転に向けて学生からよくある質問について、Q&A形式で公開しています。情報は随時更新していきます。

学生向け移転準備 FAQ
<http://www.ritsumeikan.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/faq/faq01.html/>

TOPICS 3 学内で住まいさがし相談会を開催

10月より大阪いばらきキャンパス(OIC)住まいさがしセンターが開設され、各キャンパス窓口や電話にて、茨木周辺へ引越しを検討している学生の住まいさがしをサポートしています。この後期セメスターから茨木市へ引っ越した学生も出始めています。

住まいさがしのお問い合わせ先
大阪いばらきキャンパス住まいさがしセンター
 フリーダイヤル: 0120-283-481
 ホームページ: <http://www.oicliving.jp/>



キャンパス所在地: 大阪府茨木市岩倉町 2-150
 学部・研究科: 経営学部・経営学研究所、政策科学部・政策科学研究科、テクノロジー・マネジメント研究科、経営管理研究科
 ※2016年4月総合心理学部設置構想中
 ホームページ: <http://www.ritsumeikan.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/> ツイッター: https://twitter.com/Ritsumeikan_OIC

びわこ・くさつキャンパス

2015 年 3 月 21 日 (土・祝)

[会場] BKC ジム

[父母中継会場] プリズムホール

| | |
|-----------------|---------------------------|
| 第 1 回 (10:00 ~) | 理工学部、情報理工学部、 生命科学部、薬学部 |
| 第 2 回 (13:00 ~) | 経済学部、経営学部、 スポーツ健康科学部 |

衣笠キャンパス

2015 年 3 月 22 日 (日)

[会場] 京都衣笠体育館 (明学館西側) ※卒業生のみ

[父母中継会場] 以学館 1 号・2 号ホール

| | |
|-----------------|---------------|
| 第 1 回 (10:00 ~) | 法学部、政策科学部 |
| 第 2 回 (12:00 ~) | 産業社会学部、国際関係学部 |
| 第 3 回 (14:00 ~) | 文学部、映像学部 |

- 式典は厳粛に執りおこないます。時間に余裕を持って入場してください (開式 10 分前までに必ずご着席ください)。
- びわこ・くさつキャンパスの学位授与式は、式典会場 (BKC ジム) の父母席が満席となった場合、中継会場 (プリズムホール) へご案内いたします。中継会場では映像により学位授与式の模様をご覧いただくことができます。
- 衣笠キャンパスの学位授与式は、収容定員に限りがありますので、式典会場 (京都衣笠体育館) には卒業生のみ入場していただきます。ご父母の皆様は中継会場 (以学館 1 号・2 号ホール) へお越しください。
- 本学には駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。
- キャンパス内は、全面禁煙です。キャンパス周辺での路上喫煙もご遠慮いただいております。
- お問い合わせは、所属学部事務室までお願い致します。

メールサービスのご案内

父母教育後援会からのお知らせや、学生の課外活動での頑張りなど、タイムリーな情報をメールでお送りしています。メールアドレスをまだご登録されていない方はぜひご登録ください。

[登録方法]

- 1) 情報を受け取りたいメールアドレスから、下記の内容を入力していただき、
タイトル: メール登録希望
本文: ①会員番号 (会報等の宛名ラベル右下に記載された 11 桁の数字)
②お子さまの学部・回生・氏名
pasear@st.ritsumeai.ac.jp 宛に送信してください。
- 2) 申請受付完了メール (自動返信ではありません) の受信を確認してください。
登録作業には数日かかりますのでご了承ください。
- 3) 迷惑メール対策をされている方は、メールを受け取れないことがあります。
受付完了メールが届かない場合は、@st.ritsumeai.ac.jp のドメイン指定受信を許可してください。
※操作方法は携帯会社により異なります。

メールアドレスの登録をお願いします!



父母教育後援会ホームページのご案内
<http://www.ritsumeai-fubo.com/>

立命館大学のホームページからは…
「保護者の皆さまへ」▶「立命館大学父母教育後援会」をクリック

■会員の住所変更について

本誌は、学生が学部へ届けている保証人住所宛に送付しています。保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。各学部事務室 (BKC 所属の方は学びステーション) まで学生証を持参の上、手続きするようお子さまにお伝えください。

※最近、立命館や関係団体等の名前を利用した悪質なビジネス等が横行しております。父母教育後援会は、会員の照会を学外には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



立命館大学父母教育後援会だより 2014 年度 冬号

2014 年 12 月発行 立命館大学父母教育後援会

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町 1 Tel.075-813-8261 Fax.075-813-8262